

社会的養護の社会化フォーラムを通して、松阪地域にも子どもに関わる活動をしている団体はたくさんあることがわかりました。各団体がつながり合えるように、このコーナーで紹介させていただきます！

Vol.6 子育て応援プロジェクト☆パイン



代表の酒井由美さんは、2014年6月に市民活動団体としてこの会を立ち上げました。松阪に転入してきて、知り合いもおらず、高齢出産、産後うつ気味になり、家にこもりがちになりました。そんな中でも自分と同じように困っているママのためにできることは何かと考え、松阪の子育てを応援したい！と「子育て応援プロジェクト☆パイン」が生まれました。☆は大人も子どもも街の人みんなが輝けるように、パインは松阪の松(pines)です。親子で楽しい時間を過ごしてほしいと、月2回のミュージックケア、夏祭りやクリスマス会、子育て講座などのほかに様々な団体とのコラボ企画を開催し、楽しめる場づくりをしています。「子どもが喜ぶから」「母が楽しいから」など参加者の理由は様々です。子育て応援プロジェクト☆パインは、一人で子育てしなくていい、地域で子育てする社会にと、パパの育児参加、世代間交流、多文化共生などみんなを巻き込んで新しい企画を生み出しています。

お知らせ

- 「ゆきあそびツアー」は、雪不足のため中止とさせていただきます。
- チャイルドラインチャリティ映画会「いただきます みそをつくるこどもたち」は、コロナウィルス感染症による感染拡大防止のため中止とさせていただきます。

●チャイルドラインMIE 0120-99-7777

(きいてほしいな...)
子どもの心を受け止める
18歳までの子ども専用電話
毎日 午後4:00~午後9:00
(12月29日~1月3日はお休み)



●こどもほっとダイヤル 0800-200-2555

(助けて!も言える)
子どもだけが相談できる
18歳未満の子どものための
相談電話
毎日 午後1:00~午後9:00
(12月29日~1月3日はお休み)

●この会に賛同し、会を支えてくださる個人・団体の方を募集しています●

個人正会員・参加会員：年8,400円 賛助団体会員：年10,000円 支援会員：年10,300円
※入会金：300円

会員数 正会員：21名 参加会員：3名 支援会員：95名 賛助団体会員：26団体 (3月末日現在)

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

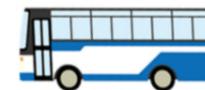
〒515-0084 松阪市日野町788 カリヨンプラザ1F (開所日・時間 月~金10:00~17:00)
TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345 ホームページ <http://www.mknpo.jp/> eメール info@mknpo.jp

【賛助団体会員】 (敬称略)	・医療法人 河合産婦人科	・鎮守の森を夢見る会・その二	・松阪市健康体操連絡協議会
・医療法人 イワサ小児科	・医療法人 桜木記念病院	・東海印刷株式会社	・まんのう整形外科
・うれしの 太田クリニック	・株式会社 阪本事務機	・東海シール株式会社	・医療法人 南産婦人科
・株式会社 SK スズキ	・ささおこどもクリニック	・ナガフジ産業株式会社	・医療法人社団 鷺尾小児科
・大久保クリニック	・株式会社 ジェントリー	・はせがわこどもクリニック	・Smile Loop Photo
・おおたクリニック	・上瀬クリニック	・健康体操 ひまわり会	・他一団体
・岡田パッケージ株式会社	・医療法人 地主矯正歯科クリニック	・株式会社 富士土地	



観劇「オペラ 森は生きている」バスツアー

日時 2019年12月20日(金)
会場 四日市文化会館 第2ホール
参加人数 大人11名 子ども9名 合計20名



冬休み前の金曜日に、オペラシアターこんにゃく座の「森は生きている」を鑑賞しました。

バスの中では色々な地域から参加しているので、自己紹介をしてビンゴゲームなどで楽しみました。会館に着いてから、自分達で一番前の席を選びました。ピアノの演奏とカラフルな衣装を着た演者の歌でオペラが始まりました。子どもたちの様子は、わがまま放題の女王様には大笑いをして、可哀想な娘には助けてあげたくなり、意地悪な継母とお姉さんにはイライラして、すっかり物語の世界に入っているようでした。演劇を観ることで自分の中にある色々な気持ちに気がつくことは、子どもにも大人にも大切なことだと改めて思いました。毎年楽しみに参加してくれる子どももいます。12月にはいよいよ松阪での演劇鑑賞会を開催します。お楽しみに！



お知らせ

チャイルドラインチャリティ映画会
「ママをやめてもいいですか!?」
9月19日(土)
農業屋コミュニティ文化センター



チャイルドラインチャリティ映画会を2011年から開催しています。10作品目となる今年は、「ママをやめてもいいですか!?」に取り組みます。この作品は「うまれる」の豪田トモ監督が、「ママの子育てにスポットを当てたドキュメンタリー映画で人知れず子育てに悩み、つまずきながらも育児に奮闘し、子どもを愛しぬくママたちとその家族の歩みの記録です。」

ミュージカル
「ルドルフとイッパイアッテナ」
12月5日(土)
クラギ文化ホール

1987年に刊行され、シリーズ累計100万部を誇る齊藤洋のベストセラー「ルドルフとイッパイアッテナ」。子どもたちはもちろんのこと、大人にも大人気の児童文学です。1991年にNHK教育テレビで放映され、2016年には3DCGアニメの映画化もされました。ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズでは、いずみたく最期の企画作品として1993年に初演。その後、25年にわたりロングランを続け、全国で500ステージの上演を重ねる代表作となっています。世代を超えて愛され続ける猫たちの感動ミュージカルです。



